



閉講式（6/15）です。道場に生徒さん、講師の先生が集合しました。生徒さんの両足、姿勢を見て下さい。綺麗でしょう。

さてさて、生徒さんも講師の先生もこの後に行われる一手行射（ひとてぎょうしゃ）にドキドキしているのですよ ^^。

生徒さんは「どうしよう・ちゃんと出来ないよ〜」、講師の先生は「大丈夫、頼むよ〜」って（笑）



あれまあ〜。一手行射ですがこれはどうしたことでしょう。かなり上手に出来ているではあ〜りませんか。もう 2 年位は稽古した人の姿勢です。五人がそれぞれ的（まと）に向かって射法八節の所作に挑むところです・・・（頼むよお〜）



射法八節のうちの「弓構え (ゆがまえ)」の姿勢です。28m 先の直径 36 cm の的 (まと) に向かって心を落ち着かせ、この先はどのようにでもなれという心境かも知れませんね。何十年弓を引いていてもこの刹那に、この後に襲い来る弓の強さ、的中 (てきちゅう) への迷い、失敗の恐れに覚悟を定めることが必要なのです。



五人のうち一番前の生徒さんが弓を引き絞りの的を狙っています (射法八節のうちの「会 (かい)」という段階です)。次の生徒さんはその会に至るまでの準備をしているところです。

この「会」の段階ではその人の確かな気力が必要なのですが、これは弓を引いてみないと分らないことですね。

皆さん・・・でわ・でわ ^^